

令和7年度9月補正予算の概要

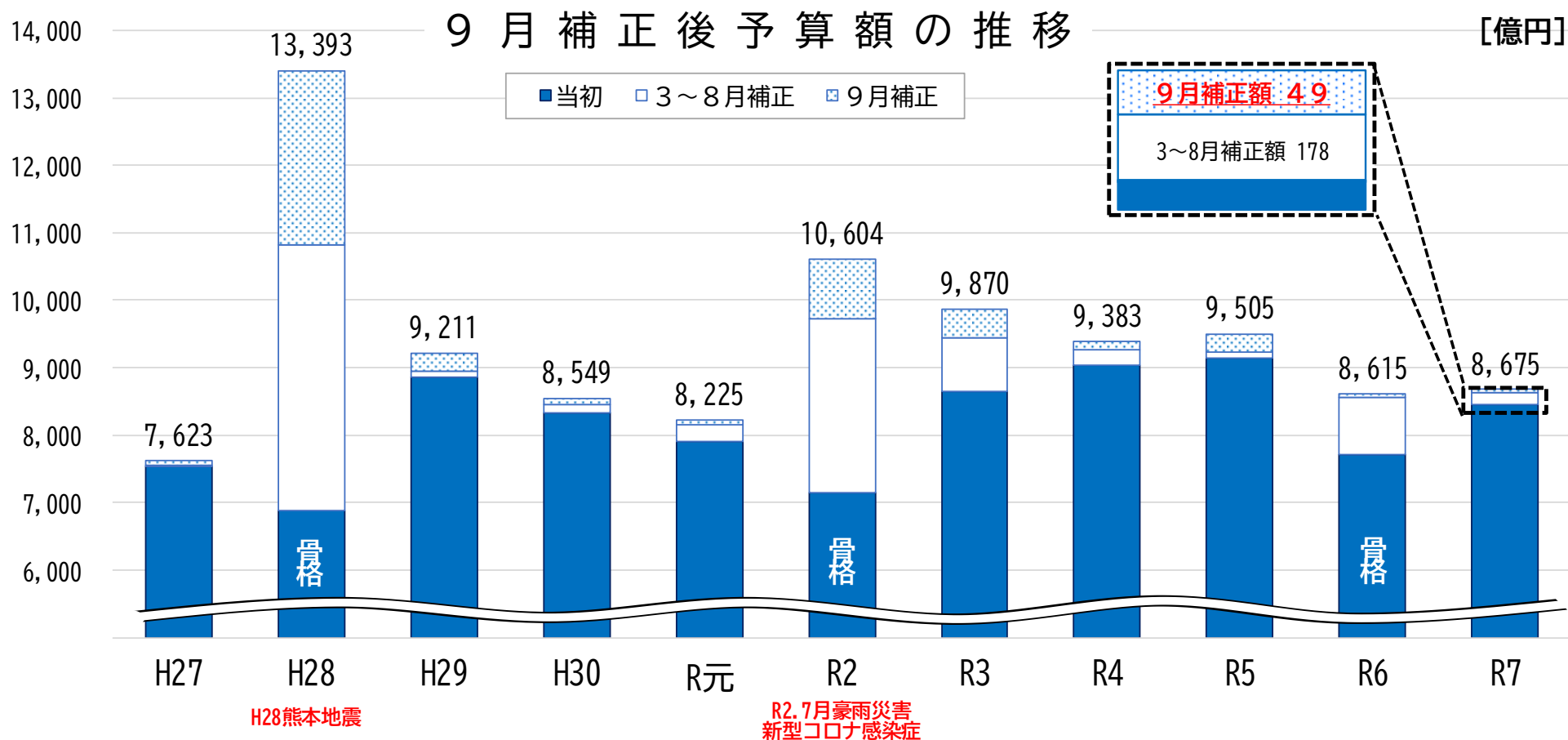
【補正規模】

(単位：百万円)

・ 現計予算額	862,614(①)
・ 今回補正予算額	4,932(②)
9月補正後予算額 (①+②)	867,546

(財源内訳) 国庫支出金 430 寄附金 9 諸収入 57 県債 3,509
分・負担金 50 繰入金 28 繰越金 850

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合わないことがある



令和7年度9月補正に係る主な事業

予算額49億32百万円(8億50百万円)

※()内の計数は一般財源。以下同じ

- 災害復旧関連事業や、当初予算及び6月補正予算編成後の状況変化に伴い対応が必要になった事業について、補正予算を計上

(内容) ★…個別資料あり

I 災害復旧関連事業

40億26百万円(2億83百万円)

- 1 診療所の承継・開業支援に向けた取組み★ 21百万円(7百万円)
- 2 令和7年梅雨前線豪雨等による災害からの復旧★
34億70百万円(1億38百万円)
- 3 益城町における土地区画整理事業の推進★
5億35百万円(1億38百万円)

II その他

9億6百万円(5億66百万円)

- 1 防災関係システム等の改修★ 97百万円(24百万円)
- 2 HIV・梅毒の検査促進に向けた取組み★ 1百万円(1百万円)
- 3 旧優生保護法補償金等支給法に基づく補償等の確実な周知のための取組み 6百万円(-)
対象となる方が補償金等の請求をより確実に行えるよう、関係施設等への記録の確認や周知等の依頼に要する経費
- 4 熊本県開業ワンストップセンターの設置★ 1百万円(1百万円)
- 5 NHK受信料(過年度分)の支払い 10百万円(10百万円)
電気事業会計(一部) 病院事業会計(一部)
NHK受信契約が漏れていた公用車カーナビゲーション等の受信契約に伴う過年度分の受信料の支払いに要する経費
- 6 教育庁職員の自死事案に係る裁判外の和解 1億9百万円(1億9百万円)
令和5年の教育庁職員の自死事案の裁判外和解に伴う損害賠償の支払いに要する経費
- 7 県立高校の魅力化の推進 30百万円(6百万円)
高森高校マンガ学科の情報発信及び水俣高校半導体情報科の実習装置導入に要する経費(企業版ふるさと納税を活用)
- 8 半導体関連産業の集積に伴うインフラ整備★ 11億58百万円(-)
下水道事業会計